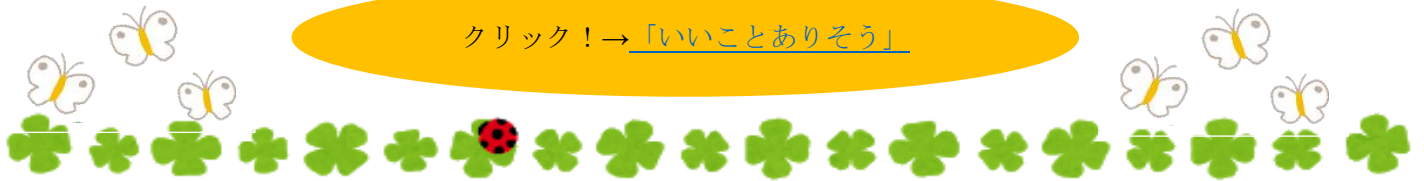


音楽 ワークシート ⑤

めあて：長調の音階を知って、「いいことありそう」のけんぱんパートを階名（ドレミ）で歌うことが出来るようになろう！

先週は「いいことありそう」と「歌のにじ」という二曲をうたってみましたね。今週は「いいことありそうを」使って、まずは^{ちょうちょう}長調というものをみなさんに知ってもらいます。長調、虫のちょうちょではないですよ！どんなものなのか知るために、まずは「いいことありそう」を思い出して歌ってみましょう。

クリック！→「いいことありそう」



「いいこと ありそう」

うたおう みんなで こえをあわせて

なかよく ならんだ^{フレス} v こどりのきぶんで

こころつないで^{フレス} v やさしいきもちで

うたって みようよ

ドレミファソ ラシド

うたおう いっしよに リズムにのって

げんき でしたら^{フレス} v いいことありそう

こころつないで^{フレス} v たのしいきもちで

うたって みようよ

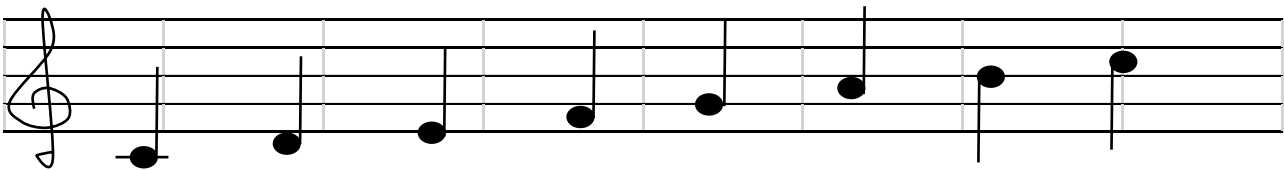
ドレミファソ ラシド



思い出して歌うことが出来ましたか。

それでは、今日の学習のめあてのひとつめ、長調について知っていきましょう。

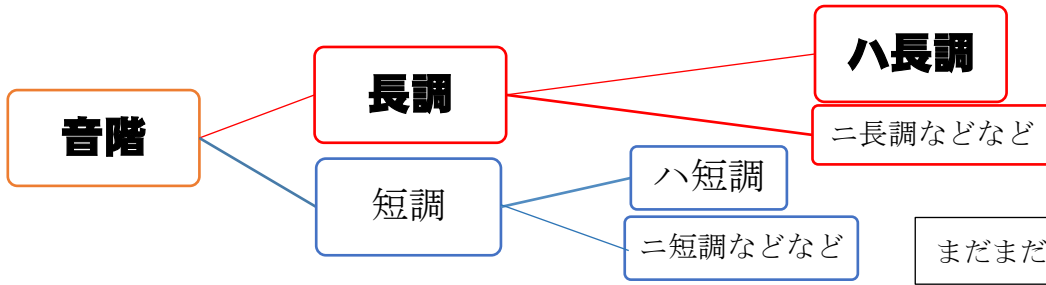
みなさんは3年生の時に勉強した^{おんかい}音階をおぼえていますか。かんたんというと「ドレミ」です。



ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

長調というのはこの音階のなかまのひとつで、みなさんがよく知っている「ドレミファソラシド」の音階は「長調の音階」と言います。さらに、長調の音階にもなかまがたくさんいて、「ドレミファソラシド」は「ハ長調の音階」になります。

音階とそのなかまたち



まだまだたくさんなかまがいます！

長調についてなんとなく知ることは出来ましたか。それではここで頭をせいりする音楽クイズです。ここまでがんばってワークシートを読んできた人ならかんたんに出来るはず！分からなくてもこれまでのワークシートをよく読めば必ず出来るので、がんばってちょうせんしてみましよう。

音楽クイズ！

に音ぶを、 に言葉を入れて、この楽ふをかんせいさせましよう！

調の音階 長調の場合

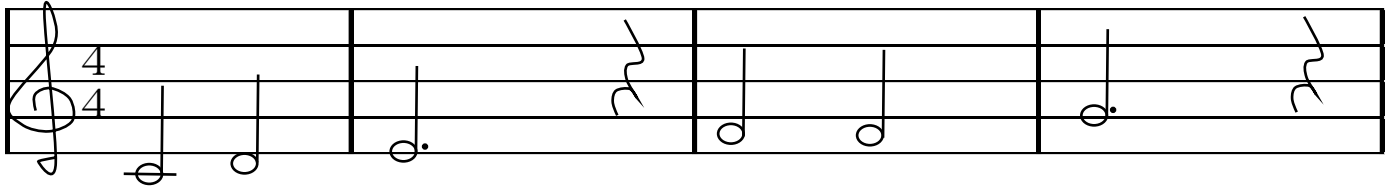
ド ミ ファ ラ シ ド

全部あなうめをすることが出来ましたか。
長調の音階は学校でもかくにんをするので、しっかりおぼえておいてください。

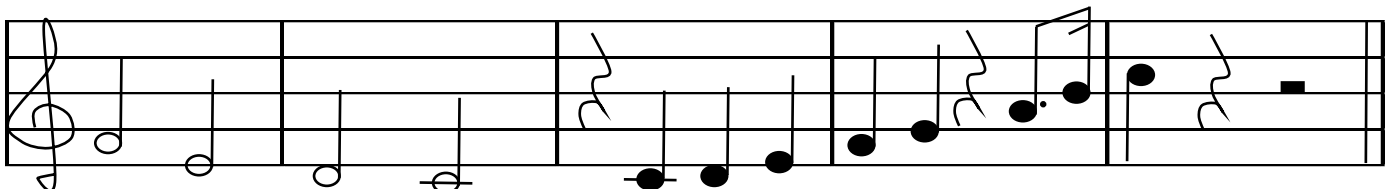


それでは今日のめあての二つめ、「いいことありそう」のけんばんパートを階名（ドレミ）で歌うことが出来るようになります。

歌っている中で気付いた人もいるかもしれませんが、「いいことありそう」には、けんばんでえんそうしている部分があります。音楽クイズでつくったハ長調の音階の楽ふを見ながら、まずは下の楽ふの（ ）の中に階名（ドレミ）を書き入れましょう。









()



()

楽ふの中には色々な音ふが出てきます。それぞれの長さを確認しましょう

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
|  四分音ふ |  二分音ふ |  付点二分音ふ |  四分休ふ |  二分休ふ |
| 1ぱく | 2はく | 3ぱく | 1ぱく休み | 2はく休み |

※  のリズムは授業でかくにんします。音楽をきいてまねしてみましょう。

楽ふに書きこむことは出来ましたか。

1：それでは「いいことありそう」の音楽をききながら、けんばんでえんそうされている部分を書きこんだ階名で歌いましょう。

クリック！→ [「いいことありそう」](#)

音楽に合わせて歌うことは出来ましたか。

2：次に手拍子^{てびょうし}をしながら、音ふの長さをかくにんしてうたってみましょう。

(むずかしい人は、次の3にとんでもないじょうぶです)

3：ハ長調の音階の階名（ドレミ）を意識^{いしき}しながら、楽ふを見なくても歌えるまで練習^{れんしゅう}してみましょう。

まとめ

今日は、めあてにむけて二つのことをしました。①長調について知る ②「いいことありそう」のけんばんパートを階名で歌うことが出来るようにする 両方とも達成することは出来ましたか。

今回は、今日がんばっておぼえた「いいことありそう」のけんばんパートを、じっさいにけんばんでえんそうしてみます。けんばんを用意しておいて下さい。

今日の音楽のワークシートはこれでおわりです。